

私立大学図書館協会

2008年度 東地区部会

部 会 総 会  
館 長 会  
研 究 講 演 会

2008年6月13日(金)

於:玉川大学

# 私立大学図書館協会 2008 年度東地区部会総会、館長会、研究講演会資料

## 目 次

### <部会総会>

部会総会次第	1
--------	---

#### I 報告事項

##### 1. 2007 年度東地区部会報告

1-1 部会 (2008 年度次期役員校選考委員会報告含む)	5
--------------------------------	---

1-2 研究部	18
---------	----

2. 2007 年度協会関係会務報告	23
--------------------	----

3. 2008 年度私立大学図書館協会委員会および協会関連団体等委員	40
------------------------------------	----

4. 私立大学図書館協会組織図	43
-----------------	----

#### II 協議事項

1. 2007 年度東地区部会決算報告及び監査結果	47
---------------------------	----

2. 2007 年度東地区部会研究部決算報告及び監査結果	48
------------------------------	----

3. 2008 年度東地区部会事業計画 (案)	49
-------------------------	----

4. 2008 年度東地区部会予算 (案)	50
-----------------------	----

5. 2008 年度東地区部会研究部活動計画 (案)	51
----------------------------	----

6. 2008 年度東地区部会研究部予算 (案)	52
--------------------------	----

### <館長会>

館長会次第	53
-------	----

### <研究講演会>

研究講演会次第	55
---------	----

講演「平成 19 年度特色 GP 『教育の場』としての図書館の積極的活用」について」資料	57
--	----

講演「学生支援 GP マイライフ・マイライブラリープロジェクトについて」資料	61
--	----

<出席者名簿>	65
---------	----

# 私立大学図書館協会 2008 年度東地区部会 総会次第

日 時： 2008年6月13日(金) 10:00 ~ 12:00

会 場： 玉川大学 玉川学園講堂

開会の辞	司会者（会場校）	玉川大学図書館事務長	野澤 義隆
開会の挨拶	部会長校	帝京大学メディアライブラリーセンター館長	坂井 達朗
挨拶	会長校	中央大学図書館事務部長	富田 和正
挨拶	会場校	玉川学園理事長・玉川大学学長	小原 芳明

議長選出 司会者（会場校） 玉川大学図書館事務長 野澤 義隆

開会宣言 議長

総会成立状況

新規加盟校紹介

## <議 事>

- I 報告事項：1. 2007年度 東地区部会会務報告及び研究部活動報告
- 2. 2007年度 協会関係会務報告
- 3. 2008年度 協会委員会及び協会関連団体等委員
- II 協議事項：1. 2007年度 東地区部会決算報告及び監査結果
- 2. 2007年度 東地区部会研究部決算報告及び監査結果
- 3. 2008年度 東地区部会事業計画(案)及び予算(案)
- 4. 2008年度 東地区部会研究部活動計画(案)及び予算(案)
- III 承合事項
- IV 懇談事項
- V その他

閉会の辞 司会者（会場校） 玉川大学図書館事務長 野澤 義隆

# I. 報告事項

# 1. 2007 年度 東地区部会報告

## 1-1 部 会

### (1) 東地区部会加盟校数 252 校(2007 年 9 月 6 日総会承認)

#### 1) 2007 年度加盟校

- 250 駒沢女子大学(2006 年 12 月 5 日申請)
- 251 札幌大谷大学(2007 年 1 月 24 日申請)
- 252 健康科学大学(2007 年 3 月 19 日申請)

#### 2) 2008 年度新規加盟校(予定) 2008 年 4 月 30 日現在

- 253 LEC 東京リーガルマインド大学(2008 年 2 月 4 日申請)
- 254 東京未来大学(2008 年 4 月 1 日申請)

### (2) 東地区部会 総会

日時:2007 年 6 月 22 日(金)10:00~11:10

会場:国際基督教大学 デイツフェンドルフアー記念館東棟オーデトリウム

出席校:90 校(出席者:135 名)委任状:150 校 合計:240 校

欠席校:9 校

司会:会場校	国際基督教大学図書館	松山 龍彦
開会挨拶:部会長校	帝京大学メディアライブラリーセンター館長	岡田 泰男
挨拶:会長校	中央大学図書館長	古城 利明
挨拶:会場校	国際基督教大学学務副学長	森本 光生
議長選出:司会者	国際基督教大学図書館	松山 龍彦
開会宣言:議長	鶴見大学図書館長	朝田 芳信

議事:

#### 報告事項

1. 2006 年度東地区部会会務報告及び研究部活動報告
2. 2006 年度協会関係会務報告
3. 2007 年度私立大学図書館協会委員会及び協会関連団体等委員

#### 協議事項

1. 2006 年度東地区部会決算報告及び監査結果
2. 2006 年度東地区部会研究部決算報告及び監査結果
3. 2007 年度東地区部会事業計画(案)及び予算(案)
4. 2007 年度東地区部会研究部活動計画(案)及び予算(案)

### (3) 東地区部会 役員会

#### 1) 第 1 回役員会

日時:2007年4月20日(金)15:00~16:30

会場:帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2階グループ学習室

議事:

報告事項

1. 東地区部会関係
  - ① 2006年度東地区部会会務報告
  - ② 2006年度東地区部会研究部活動報告
2. 協会関係及び協会関連
  - ① 2007年度第1回常任幹事会報告

協議事項

1. 2006年度東地区部会決算報告及び監査について
2. 2006年度東地区部会研究部決算報告及び監査について
3. 2007年度東地区部会事業計画(案)及び予算(案)について
4. 2007年度東地区部会研究部活動計画(案)及び予算(案)について
5. 研究部運営委員交替について
6. 2007年度東地区部会総会・館長会及び研究講演会の開催(案)について

懇談事項

1. 東地区部会部会長校、総会当番校の選出について
2. 私立大学図書館協会会報128号について
3. 運営の簡略化、運営経費について

## 2) 第2回役員会

日時:2008年1月25日(金)15:00~15:45

会場:帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2階グループ学習室

議事:

報告事項

1. 東地区部会関係
  - ① 2007年度東地区部会会務報告(4月-12月)
  - ② 2007年度東地区部会研究部活動報告(4月-12月)
2. 協会関係及び協会関連
  - ① 2007年度第2回常任幹事会報告

協議事項

1. 2007年度東地区部会中間決算
2. 2007年度東地区部会研究部中間決算
3. 2008年度東地区部会事業計画(案)及び予算(案)
4. 2008年度東地区部会研究部活動計画(案)及び予算(案)
5. 次期研修委員について
6. 2008年度東地区部会総会・館長会及び研究講演会の開催(案)について
7. 役員校等選考に関する申し合わせ事項改訂について
  - ① 協会役員校

② 大学図書館協力ニュース編集委員会

③ その他

8. 次期部会長校の次年度役員会出席について

懇談事項

1. 東地区部会役員校、総会当番校の選出について

2. 東北・北海道地区担当理事校の選出状況について

#### (4) 東地区部会 役員会事務連絡会

##### 1) 第1回役員会事務連絡会

日時:2007年6月22日(金)9:15~9:35

会場:国際基督教大学 ディップェンドルファー記念館西棟 252

議事:

1. 2011-12年度東地区部会長校について

2. 2008年度会場校について

3. 2007年度部会総会について

① 部会総会議長候補及び司会について

② 部会総会の議事及び報告者について

③ 全体の進行について

##### 2) 第2回役員事務連絡会

日時:2007年9月5日(水)12:00~13:00

会場:立教大学 池袋キャンパス 12号館第3会議室

議事:

報告事項

1. 第1回東西合同役員会での報告について

① 私立大学図書館協会東地区部会会務報告〔部会関係〕  
(2007年4月-7月)

② 私立大学図書館協会東地区部会会務報告〔研究部関係〕  
(2007年4月-7月)

2. その他

① 協会関係報告事項

(ア) 2008-2009年度課題研究研究テーマについて

(イ) 2007年度研究助成計画変更について

(ウ) 協会ホームページのサイトポリシーの制定について

② 2008年度東地区部会総会について

懇談事項

1. 総会当番校・東地区部会総会当番校について

(5) 東地区部会 館長会

日時:2007年6月22日(金)12:10~13:10

会場:国際基督教大学 本部棟 206 会議室

出席校:45校(出席者:45名)

懇談テーマ:インターネット時代の図書館と図書館員の役割

司会:帝京大学メディアライブラリーセンター館長 岡田 泰男

(6) 東地区部会 研究講演会(研究部と共催)

日時:2007年6月22日(金)13:45~16:45

会場:国際基督教大学 デイツフェンドルファー記念館東棟オーデトリウム

出席校:118校(出席者:221名)

司会:研究部運営委員 早稲田大学図書館 加藤 早苗

挨拶:研究部担当理事校 東京経済大学図書館長 石井 寛治

講演 1:「サブジェクト・ライブラリアンと大学図書館」

京都大学医学図書館 呑海 沙織氏

講演 2:「司書のキャリア開発から考えるデジタル・ライブラリアンの育成」

慶応義塾大学文学部教授 糸賀 雅児氏

(7) 2008年度 東地区部会 次期役員校選考委員会

日時:2008年4月18日(金)15:45~16:30

会場:帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2階グループ学習室

出席者:中央大学、東京経済大学、共立女子大学、國學院大学、北星学園大学、駒澤大学、青山学院大学、東京理科大学、跡見学園女子大学、関東学院大学、東北学院大学、明治学院大学、東京農業大学、帝京大学

議事:

1. 役員校等選考に関する申し合わせについて
2. 次期役員候補校選考について

資料:

1. 「2008年度次期役員校選考委員会議事要録」
2. 「役員校等選考に関する申し合わせ事項」
3. 「2009~2010年度役員校並びに次期役員候補校」



私立大学図書館協会東地区部会 2008年度次期役員校選考委員会  
議事要録

日 時:2008年4月18日(金) 15:45~16:30

場 所:帝京大学八王子キャンパスメディアライブラリーセンター2階(グループ学習室)

出席校:中央大学(荒木、工藤)、東京経済大学(丸本、小野、関)、共立女子大学(久保、佐々木)、國學院大学(古山)、北星学園大学(宮川)、駒澤大学(佐藤)、青山学院大学(伊藤、赤間)、東京理科大学(宮本、光富)、跡見学園女子大学(菊地)、関東学院大学(矢野)、東北学院大学(三浦)、明治学院大学(松岡、三上)、東京農業大学(長尾)、帝京大学(坂井、南、中嶋、山下、川北、中満)

委任状:立教大学(4月17日受理)

配布資料:

議事次第

「私立大学図書館協会東地区部会 2008 年度次期役員校選考委員会」資料(以下、「資料」と記載)

役員会/次期役員校選考委員会 出席者名簿&座席表

議事に先立ち、部会長校帝京大学(坂井)より挨拶の後、出席者の自己紹介が行なわれた。議事進行は、部会長校(南)が担当した。

議事:

1. 役員校等選考に関する申し合わせについて

- (1) 部会長校帝京大学(中嶋)より、当委員会開催の趣旨が説明され、「私立大学図書館協会東地区部会役員校等選考に関する申し合わせ事項(資料 p.1-2)」(以下、「申し合わせ事項」と記載)に基づき役員候補校を選考することを確認した。
- (2) 引き続き、「申し合わせ事項」を現在の協会活動の実情に合わせた形に改定する旨の提案がされた。

<改定箇所>

3. 選考対象一覧

・ 協会役員校

理事校…2007年度より名簿業務が会長校の担当となったことに伴い、「名簿担当」の表記を削除。担当業務(分科会更新・分科会月例)は慣例に従って行っていたが、実態に即し明記。

・ 協会委員会

協会ホームページ委員会…実態に即し委員構成を明記。

・ 協会関連団体委員

国公立大学図書館協力委員会…委員構成の括弧が抜けていたので追記。

大学図書館協力ニュース編集委員会…実態に即し、委員構成を明記し、主査  
についての記載を修正。

日本図書館協会施設理事、施設評議員…実態に即し委員構成を明記。

日本図書館協会大学図書館部会…実態に即し修正。

IFLA日本委員会…委員を派遣しないことを明記(なお、2009年より退会とな  
るので、次回改正の際にはこの項目を削除することを確認)。

#### <協議内容>

1. 次期は西地区が会報担当となり、東地区では実際の業務がないが、担当として記載  
されるのか。

→ 度々改正をするのは好ましくないので、東西どちらが担当する場合も通用するもの  
とする。

2. 協会委員会内のローテーションが決まっているなら明記するべきではないか。協会ホ  
ームページ委員会のみ委員構成が明記されることになる。

→ 資料(p.6-10)にあるように委員構成を明記し、次回(2010 年度)選考委員会で承認  
する方向で検討したい。

3. 東北・北海道地区から理事校を選出することは規定されているのか。北海道地区から  
の理事校選出については確定していないこともあるが、変更は可能なのか。

→ 会則での規定はない。「申し合わせ事項」を変更する場合は選考委員会で承認が  
必要だが、次回選考委員会までの間は、役員会等で了解を得るという形をとることもでき  
る。

上記の協議の結果、次回選考委員会までに協会委員会委員選出ローテーションの記  
載を検討することを留保し、改定が承認された。

#### 2. 次期役員候補校選考について

(1) 部会長校帝京大学(中嶋)より、以下について資料(p.3-5,12)に基づき提案され、異議  
なく承認された。

① 次期及びその後の役員候補校

② 総会・研究大会、部会総会・研究講演会の開催候補校

③ 研究部の役員・委員、協会の委員会委員、協会関連団体の委員

(2) 部会長校帝京大学(中嶋)より、資料(p.6-8,10)に基づき、4月11日(金)開催の第1回  
常任幹事会で提案された委員会委員選出について報告された。また、資料(p.11)に基  
づき、研究部運営委員についても報告され、了承された。

以上

私立大学図書館協会東地区部会

役員校等選考に関する申し合わせ事項

平成 3 年 1 月	役員校選考ルール検討ワーキング委員会	確認
平成 6 年 4 月	次期役員校選考委員会	改正
平成 10 年 4 月 27 日	次期役員校選考委員会	改正
2000 年 4 月 27 日	次期役員校選考委員会	改正
2006 年 4 月 21 日	次期役員校選考委員会	改正
2008 年 4 月 18 日	次期役員校選考委員会	改正

1. 確認事項

- (1) 以下は原則として平成 5 年度（役員校選考委員会は平成 4 年に設置）からの役員校選考から適用する。  
 なお、次次期の役員校候補を選考してきたこれまでの慣行に従い、今後設置される選考委員会では次次期の候補校を選考すると同時に、さらに先の候補校についても検討することが望ましい。
- (2) 役員校選考委員会は、役員校選出の趣旨に則り、以下の選考基準により候補校を部会加盟校の中から選び、各候補校との間で協議するが、最終的選考は委員会に委ねられるものとする。
- (3) 指名された加盟校は、選考委員会の最終選考に対し、原則として、異議の申し立てをしないものとする。

2. 役員校等選考基準

- (1) 役員校選考委員会は、協会会則 13 条に基づいて私立大学図書館協会理事校を選考する。  
 また、同時に、次期役員校の初期活動を支援するため、会長校の要請に応じ、協会の常設委員会委員長および委員についても選考し、推薦する。  
 さらに、総会会場校および地区部会総会・地区部会研究会会場校を選考し、推薦するものとする。
- (2) 協会役員校の選考にあたって、役員会の開催に際してその時間・経費等の節減を配慮し、原則として、東京都区内もしくはその周辺に所在する加盟校の中から選出する。  
 ただし、理事校 1 校は、東北・北海道地区から選考する。  
 また、総会会場校及び地区部会総会・地区部会研究会会場校の選考にあたっては、とくに理由（新図書館の見学等）がなければ、東京都区内もしくはその周辺に所在する加盟校の中から選考する。
- (3) 部会担当役員校（地区部会長校・研究部担当事校を除く 2 校）の選考に当たって、かつて、工科系大学 1 校、女子大学 1 校を選考してきたが、この慣行を平成 5 年度以降の役員校選考より改め、単科大学（工業大学、音楽・芸術大学、医科・歯科大学等）や相互協力協議会（地域別・主題別等）などを考慮して選考する。

以下の選考基準は、平成6年4月27日の次期役員校選考委員会で確認された。

- (4) 「役員校等選考に関する申し合わせ事項」(1992.3)を選考基準とし、一部、見直しを図る。
- (5) 原則として役員校はここ5期経験していない大学から選考する。
- (6) 総会の会場校担当の負担を考慮する。
- (7) 会長校は、大規模校から選考する。
- (8) 役員候補校のうち、会長校・地区部会長校・研究部担当理事校については、原則として候補校とその担当を確定させる。
- (9) 理事校2校の候補校は、可能なかぎり役員未経験校から選考する。

3. 選考対象一覧（協会役員校、総会会場校、地区部会総会・地区部会研究会会場校、各種委員）

役員校名		選考基準および留意事項
協会役員校	会長校	申し合わせの「選考基準」により担当任務を遂行できる大学を選考する。(なお、1期ごとに東西両地区で選出する)
	地区部会長校	申し合わせの「選考基準」により担当任務を遂行できる大学を選考する。
	理事校 (研究部担当)	同上。
	理事校 (会報担当)	同上。 (なお、会長校が西地区加盟校から選出される場合には会報担当事務は無い。研究部においては分科会更新担当)
	理事校	同上。 (研究部においては分科会月例担当)
	理事校 (東北・北海道地区担当)	東北・北海道地区加盟校から選出する。
	監事校	前会長校、もしくは前地区部会長校が就任する。
東地区研究部関係注1	研究部 運営委員会 (個人委嘱)	研究部理事1名は、研究部担当理事校から選考し、推薦する。 運営委員8名のうち、3名は部会理事校から各1名を選考する。 その他5委員は他の加盟校から選考し推薦する。
	研修委員会 (個人委嘱)	委員6名(うち1名は東地区研究部担当理事校から選出)を選考し、研究部担当理事校に推薦する。 委員長は、研究部担当理事校が委嘱する。

注1：研究部運営委員会委員および研修委員会委員の推薦は、研究部担当理事校の決済事項であるが、同理事校から要請がある場合にのみ上記による。

会場校	総会会場校	新図書館の見学等の必要がなければ、都区内の大学が望ましい。 なお、開催地は、東西地区連続2年（東・東・西・西・東・東・西・西）で交替する。
	地区部会総会・地区部会研究会会場校	新図書館の見学等の必要がなければ、都区内の大学が望ましい。 なお、地区部会総会は年1回、地区部会研究会は年2回である。
協会委員会 注2	協会賞審査委員会 (個人委嘱)	以下の各部門から1名を選考し、推薦する。 委員長は、下記委員の中から互選により会長校が委嘱する。 図書館学一般・図書館行政部門担当委員（東西各1名） 図書館技術部門（東西各1名） 書誌・歴史部門（東西各1名） 大学図書館経営管理部門（東西各1名）
	研究助成委員会 (個人委嘱)	以下の各部門からから学識経験者8名を推薦する。 委員長は、下記委員の中から互選により会長校が所属図書館長の承認を得て委嘱する。 大学図書館の管理・運営（東西各1名） 大学図書館の図書館技術（東西各1名） 大学図書館の利用・奉仕（東西各1名） 大学図書館の基礎的研究（東西各1名）
	協会ホームページ委員会 (個人委嘱)	会長校、部会長校、研究部担当理事校、監事校から各1名、その他の加盟校から1名を選考し、推薦する。ただし、会長校が西地区部会から選出の場合は、2名推薦する。 委員長は委員の互選により選出し、会長校が委嘱する。
	国際図書館協力委員会 (個人委嘱)	委員は部会長校の推薦に基づいて、会長校が委嘱する。 委員長は委員の互選により選出し、会長校が委嘱する。

注2：協会委員会委員は本来会長校決済事項であるが、会長校から要請がある場合にのみ上記による。

以上のほかに、会長校が委嘱する協会関連団体の委員校、および委員がある。これらの選考については、国公立大学図書館協力委員会委員館並びに専門委員会委員及び主査の選出に関する申合せ（2000年度から実施）により会長校に委ねる。

協会関連団体委員	国公立大学図書館協力委員会	私立大学図書館協会から6校。 (慶応義塾大学、早稲田大学および東西地区から各2校。) なお、委員長校は国・公・私・国・私の順で1年交替で就任する。
	大学図書館協力ニュース編集委員会 (個人委嘱)	私立大学図書館協会から委員3名。 (会長校、東西地区部会長校から各1名) なお、主として国が主査を務める(例外的に私が務めることもある)。

大学図書館研究 編集委員会 (個人委嘱)	私立大学図書館協会から委員 6 名。 原則として東地区部会委員 4 名。
日本図書館協会 施設理事 施設評議員	施設理事 (国公立大学図書館協力委員会常任役員校が担う) 施設評議員 (私立大学図書館協会から会長校、東西地区部会長校。 他 1 校は、会長校が東地区部会から選出の場合は西地区部会の監 事校、会長校が西地区部会から選出の場合は、東地区部会の研究 部担当理事校が担う。
日本図書館協会 大学図書館 部会	委員館 (国公立大学図書館協力委員会常任役員校が担う) 部会長校は国公立大学図書館協力委員長校が分担する。
I F L A 日本委員会	私立大学図書館協会からは委員の派遣はしない。

2008年4月18日

2009～2010年度役員校並びに次期役員候補校

1. 現役員校 2007～2008年度 (平成19～20年度)

会長校	中央大学
東地区部会長校	帝京大学
〃 理事校 (研究部担当)	東京経済大学
〃 理事校 (分科会更新担当・会報担当)	共立女子大学
〃 理事校 (分科会月例担当)	國學院大學
〃 理事校 (東北・北海道地区担当)	北星学園大学
〃 監事校	駒澤大学

※分科会更新担当＝会報担当

2. 次期役員校 2009～2010年度 (平成21～22年度)

会長校	関西大学
東地区部会長校	青山学院大学
〃 理事校 (研究部担当)	東京理科大学
〃 理事校 (分科会更新担当)	跡見学園女子大学
〃 理事校 (分科会月例担当)	関東学院大学
〃 理事校 (東北・北海道地区担当)	東北学院大学
〃 監事校	中央大学

※なお、2009～2010年度は、協会報編集 (会報担当) の実務は、西地区が執り行う。

3. 次々期役員校 2011～2012年度 (平成23～24年度)

会長校	立教大学
東地区部会長校	明治学院大学
〃 理事校 (研究部担当)	東京農業大学
〃 理事校 (分科会更新担当・会報担当)	
〃 理事校 (分科会月例担当)	
〃 理事校 (東北・北海道地区担当)	
〃 監事校	青山学院大学

※分科会更新担当＝会報担当

#### 4. 総会・研究大会、部会総会・研究講演会の開催校

##### (1) 総会・研究大会

2008年度	國學院大學
2009年度	仏教大学
2010年度	西南学院大学
2011年度	早稲田大学
2012年度	慶應義塾大学

##### (2) 部会総会・研究講演会

2008年度	玉川大学
2009年度	獨協大学
2010年度	明星大学

#### 5. その他

##### (1) 研究部の役員・委員

###### ① 研究部担当理事校

2007～2008年度（平成19～20年度）	東京経済大学
2009～2010年度（平成21～22年度）	東京理科大学
2011～2012年度（平成23～24年度）	東京農業大学

###### ② 研究部運営委員会委員（個人委嘱）

2007～2008年度（平成19～20年度）

相田 勉	（国士館大学）
加藤 早苗	（早稲田大学）
川越 智之	（駒澤大学）
古山 悟由	（國學院大学）
佐々木 真理子	（共立女子大学）
佐藤 裕子	（慶應義塾大学）
中尾 拓史	（東京理科大学）（2007年4月1日～2007年6月30日）
泉 宏紀	（東京理科大学）（2007年7月1日～2009年3月31日）
山下 智美	（帝京大学）

###### ③ 研究部研修委員会委員（個人委嘱）

2008～2009年度（平成20～21年度）

委員長 今村 昭一	（早稲田大学）
委員 河野 江津子	（慶應義塾大学）



	伊原 千秋	(中央大学)
	安田 清孝	(東京農業大学)
	矢野 恵子	(明治大学)
	鴨下 彰子	(東京経済大学)
オブザーバー	浮塚 利夫	(明治大学)

(2) 協会の委員会委員

常任幹事会の選考に委ねる。

- ① 協会賞審査委員会
- ② 研究助成委員会
- ③ 国際図書館協力委員会
- ④ 協会ホームページ委員会

(3) 協会関連団体の委員

常任幹事会の選考に委ねる。

選考基準は別紙のとおり。

- ① 国公私大学図書館協力委員会
- ② 大学図書館協力ニュース編集委員会
- ③ 『大学図書館研究』編集委員会

## 1-2 研究部

### (1) 運営委員会

- 第1回 2007年4月13日 (金) 於東京経済大学
- 第2回 2007年5月18日 (金) 於東京経済大学
- 第3回 2007年6月22日 (金) 於国際基督教大学
- 第4回 2007年7月13日 (金) 於東京理科大学
- 第5回 2007年10月12日 (金) 於共立女子大学
- 第6回 2007年11月15日 (木) 於早稲田大学
- 第7回 2007年12月14日 (金) 於帝京大学
- 第8回 2007年3月14日 (金) 於国士舘大学

運営委員 (任期 2007年4月1日～2009年3月31日)

- 委員 相田 勉 (国士舘大学)  
加藤 早苗 (早稲田大学)  
川越 智之 (駒澤大学)  
古山 悟由 (國學院大学)  
佐々木 真理子 (共立女子大学)  
佐藤 裕子 (慶應義塾大学)  
中尾 拓史 (東京理科大学) (2007年4月1日～2007年6月30日)  
泉 宏紀 (東京理科大学) (2007年7月1日～2009年3月31日)  
山下 智美 (帝京大学)

研究部担当理事校 東京経済大学

### (2) 運営委員・研究分科会代表者合同会議

- 第1回 2007年5月18日 (金) 於東京経済大学
- 第2回 2007年11月15日 (木) 於早稲田大学

### (3) 研究会(研究分科会報告大会)

日時: 2007年12月13日(木)・14日(金)  
会場: 帝京大学メディアライブラリーセンター  
参加数: 80大学 207名  
発表者: 48名  
研究発表:

第1日 (12月13日)

西洋古版本研究分科会

テーマ: 西洋古版本の構造とその書誌作成

発表者: 坪谷 卓浩 (日本体育大学) 松尾 亜子 (早稲田大学)  
泉 浩三 (東京薬科大学) 井原 亜由美 (立教大学)

和漢古典籍研究分科会

テーマ：和漢古書の情報を読む ― 複雑さと個性の世界

発表者：沼田 晃佑(身延山大学) 細野 美里(立教大学)

L-ラーニング学習支援システム研究分科会

テーマ：大学図書館員のためのブレンディッド・ラーニング

―Moodle を使ったエルラー的システムの構築

発表者：田代 陽子(日本女子大学) 阿部 潤也(東京歯科大学)

レファレンス研究分科会

テーマ：レファレンスサービスと情報リテラシー教育

―国公立大学図書館の取り組み事例

発表者：小塚 守(立教大学) 中澤 恵子(日本女子大学)

竹澤 弘恵(聖心女子大学) 三上 彰(桜美林大学)

情報リテラシー教育研究分科会

テーマ：情報リテラシー教育 業務マニュアル骨子の整備化

―図書館員が主体となって企画・運営する情報検索ガイダンス

発表者：内堀 勇二(立教大学) 伊藤 親子(中央大学)

荒井 啓太(桜美林大学) 樋口 知義(東洋大学)

パブリック・サービス研究分科会

テーマ：パブリック・サービス研究分科会活動報告・研究発表

―Elegant な Librarian を目指して

発表者：東家 由朗(上智大学) 千家 慶子(國學院大學)

二塚 恵理(国立音楽大学) 田辺 朋子(国士舘大学)

藤原 美佳(駒澤大学) 成田 暁(大東文化大学)

小松 泰亮(東京家政学院大学) 今井 智子(文化女子大学)

椎名ちか子(明治学院大学) 辻本 幸彦(立教大学)

坂下 明子(創価大学) 杉田 典子(東海大学)

水野里永子(文化女子大学)

第2日(12月14日)

逐次刊行物研究分科会

テーマ：オープンアクセス入門

発表者：岡田 光世(東邦大学) 小室 啓子(文教大学)

高野 麻子(専修大学) 田村 直規(鶴見大学)

分類研究分科会

テーマ：NDC発展の可能性を探る ―教育分野の検討から

発表者：藤倉 恵一(文教大学)

企画広報研究分科会

テーマ：図書館広報活動の共有化と相互支援

発表者：石川 敬史(工学院大学) 清水弥生子(東洋学園大学)

高橋 瑞江(桜美林大学) 遠山 有紀(学習院大学)

中山 絵里(東洋大学) 萩原 朝子(東洋英和女学院大学)

関口千登世（城西大学）

メタデータ研究分科会

テーマ：メタデータ研究分科会活動報告

発表者：鈴木 学（日本女子大学）

図書館運営戦略研究分科会

テーマ：図書館業務における外部委託の現状について

発表者：櫻井 友美（国士舘大学） 山上 良子（目白大学）

海老原 徹（横浜商科大学） 徳本 克彦（駒澤大学）

相互協力研究分科会

テーマ：「相互貸借、特に利用者からのオンライン申込に関するアンケート」

集計報告

発表者：清水ゆかり（杏林大学） 豊島 寛（麗澤大学）

北海道地区研究分科会

日時：2007年12月7日（金）

会場：北海学園大学

参加数：12大学 28名（うち私立大学図書館協会加盟校11大学、27名）

テーマ：①北海道地区研究分科会2006～2007年度研究概要報告

②札幌学院大学図書館における情報リテラシーガイダンスの実施について

発表者：京谷 正博（札幌学院大学）

#### (4) 研修委員会

- 第1回 2007年4月18日（水） 於東京経済大学
- 第2回 2007年5月14日（月） 於早稲田大学
- 第3回 2007年6月13日（水） 於早稲田大学
- 第4回 2007年7月18日（水） 於中央大学
- 第5回 2007年9月20日（木） 於東京理科大学
- 第6回 2007年11月14日（水） 於東京理科大学
- 第7回 2007年12月13日（木） 於慶應義塾大学
- 第8回 2008年3月19日（水） 於明治大学

研修委員（任期2006年4月1日～2008年3月31日）

委員長 浮塚 利夫（明治大学）

委員 岡野 純子（慶應義塾大学）

和田 貴敏（中央大学）

御園 和之（早稲田大学）

光富 健一（東京理科大学）

鴨下 彰子（東京経済大学）（2007年4月1日～2009年3月31日）

ワグナー 関 秀行 (慶應義塾大学)

(5) 研修会

第1回 2007年 6月28日(木)・29日(金)

会場： 早稲田大学 西早稲田キャンパス 総合学術情報センター  
国際会議場 3階第1会議室

テーマ： 蔵書を考える

参加者： 91校 107名

内容：

第1日(6月28日)

基調講演：「情報は捨てても本は捨てるな—情報化と書物の運命—」

和光大学 教授

津野 海太郎

講演：「選書の三過程、三要素とは何か」

一橋大学附属図書館 情報推進課長

大森 輝久

講演：「電子情報時代の資料保存と納本制度」

国立国会図書館 総務部企画課電子情報企画室長

田中 久徳

第2日(6月29日)

講演：「カビに悩む図書館の傾向と対策」

(独) 国立文化財機構東京文化財研究所保存修復科学センター

保存科学研究室長

佐野 千絵

事例報告：「学生はどのように本を読んでいるのか？」

～桜美林大学における学生の読書意識と読書へのアプローチ～

桜美林大学図書館事務課

佐々木 俊介

講演：「早稲田大学図書館の蔵書構築とその活用について」

早稲田大学図書館調査役

松下 眞也

第2回 2007年 11月29日(木)・30日(金)

会場： 東京理科大学 神楽坂キャンパス 森戸記念館

テーマ： 電子資料を考える—学術情報流通の現状—

参加者： 91校 106名

内容：

第1日(11月29日)

基調講演：「学術情報流通の動向—オープンアクセス、電子図書、データベース—」

愛知大学文学部 教授

時実 象一

講演：「学術情報流通の「これまで」と「これから」

—大学図書館に「みえるもの」と「みえないもの」—

『Academic Resource Guide』編集長

岡本 真

講演：「電子情報流通における図書館と出版社の連携」

エルゼビア・ジャパン株式会社

マーケティングマネージャー

高橋 昭治

第2日 (11月30日)

講演：「医学図書館における電子資料の提供」

東京慈恵会医科大学 学術情報センター係長 北川 正路

事例報告：「電子ジャーナルを活用するために－慶應義塾大学の場合－」

慶應義塾大学メディアセンター本部課長 佐藤 康之

事例報告：「同志社大学学術リポジトリの運用と今後の課題」

同志社大学総合情報センター

情報サービス課 情報サービス係長 原 健治

講演：「電子ジャーナルの利用と促進」

東北大学附属図書館総務課長 加藤 信哉

#### (6) 研究分科会

次の14研究分科会が、月例研究会、夏期研究合宿等の活動をおこなう。

(2006年4月1日～2008年3月31日)

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1) 分類研究分科会         | 8) 西洋古版本研究分科会           |
| 2) 逐次刊行物研究分科会      | 9) 企画広報研究分科会            |
| 3) パブリック・サービス研究分科会 | 10) 和漢古典籍研究分科会          |
| 4) 図書館運営戦略研究分科会    | 11) 北海道地区研究分科会          |
| 5) レファレンス研究分科会     | 12) メタデータ研究分科会          |
| 6) 理工学研究分科会        | 13) 情報リテラシー教育研究分科会      |
| 7) 相互協力研究分科会       | 14) Lラーニング学習支援システム研究分科会 |

\*2007年10月 理工学研究分科会休会

\*2008年3月 メタデータ研究分科会廃会

\*2008年3月 資料組織研究分科会廃会

研究分科会月例担当理事校 国学院大学

研究分科会更新担当理事校 共立女子大学

## 2. 2007 年度 協会関係会務報告

### 1. 協会会務報告

#### (1) 協会加盟校

##### 1) 2007 年度新規加盟校：10 校

- |       |              |                 |
|-------|--------------|-----------------|
| ① 東地区 | 駒澤女子大学       | (2006年12月13日受理) |
|       | 札幌大谷大学       | (2007年 1月29日受理) |
|       | 健康科学大学       | (2007年 3月20日受理) |
| ② 西地区 | 長浜バイオ大学      | (2006年 9月11日受理) |
|       | 神戸ファッション造形大学 | (2006年11月 2日受理) |
|       | 聖マリア学院大学     | (2007年 1月23日受理) |
|       | 四日市看護医療大学    | (2007年 5月 1日受理) |
|       | 環太平洋大学       | (2007年 6月11日受理) |
|       | 近大姫路大学       | (2007年 6月19日受理) |
|       | 神戸夙川学院大学     | (2007年 6月28日受理) |

##### ③ 2007 年度加盟校数

東地区	252 校
西地区	254 校
合 計	506 校

##### 2) 加盟館名称変更 (2007 年 4 月 1 日以降) 中央館のみ

- |     |  |
|-----|--|
| 東地区 | ◎ 秋田経済法科大学附属図書館<br>→ ノースアジア大学附属図書館       |
|     | ◎ 浅井学園大学図書館<br>→ 北翔大学図書館                 |
|     | ◎ 江戸川大学・江戸川短期大学総合情報図書館<br>→ 江戸川大学総合情報図書館 |
|     | ◎ 北里大学医学図書館<br>→ 北里大学図書館                 |
|     | ◎ 千歳科学技術大学大学情報センター<br>→ 千歳科学技術大学図書館      |
|     | ◎ 帝京大学図書館<br>→ 帝京大学メディアライブラリーセンター        |
| 西地区 | ◎ 英知大学図書館<br>→ 聖トマス大学図書館                 |
|     | ◎ 関西鍼灸大学図書館<br>→ 関西医療大学図書館               |
|     | ◎ 相愛大学・相愛女子短期大学図書館<br>→ 相愛大学図書館          |
|     | ◎ 東海女子大学・東海女子短期大学附属図書館                   |

- 東海学院大学・東海女子短期大学附属図書館
- ◎東邦学園大学図書館
  - 愛知東邦大学図書館
- ◎第一経済大学附属図書館
  - 福岡経済大学図書館
- ◎萩国際大学附属図書館
  - 山口福祉文化大学附属図書館
- ◎龍谷大学学術情報センター
  - 龍谷大学図書館

## (2) 総会・研究大会

### 1) 第68回(2007年度)総会

日 時：2007年9月6日(木)

場 所：立教大学 タッカーホール

報告事項：

1. 会務報告
2. 協会関連事項報告
3. 役員校、委員会および協会関連団体等委員

協議事項

1. 2006年度一般会計・特別会計決算報告(案)について
2. 2007年度事業計画(案)について
3. 2007年度一般会計・特別会計予算(案)について
4. 新規加盟校について

確認事項

記念講演

「富士山のイメージ物語と絵からー」

立教大学文学部教授 小嶋 菜温子 氏

### 2) 研究大会

日 時：2007年9月7日(金)

場 所：立教大学 タッカーホール

日 程：

1. 2006年度海外集合研修報告
2. 研究助成発表
  - 「大学間の図書館システムの統合ーシステムモデルと実装ー」
  - 明治大学図書館 中林 雅士 氏
3. 2006年度海外派遣研修報告
4. 講演(1)
  - 「山手線沿線私立大学図書館コンソーシアムに見る図書館連携」
  - 立教大学図書館事務部長 牛崎 進 氏
5. 講演(2)
  - 「OCLCと地区サービス・プロバイダ(RSP)の連携から



見えてくるもの」

大阪大学附属図書館利用支援課長 片山 俊治 氏

6. パネルディスカッション

テーマ「大学図書館連携の新たな展開」

コーディネーター 立教大学図書館長

パネリスト

青木 康 氏

片山 俊治 氏

中林 雅士 氏

牛崎 進 氏

(3) 東西合同役員会

1) 第1回東西合同役員会

日 時：2007年9月5日（水）

場 所：立教大学 12号館 第1,2会議室

報告事項（2007年4月～7月）

1. 会務報告
2. 東地区部会会務報告
3. 西地区部会会務報告
4. 委員会報告
  - (1) 研究助成委員会報告
  - (2) 国際図書館協力委員会報告
  - (3) 協会ホームページ委員会報告
5. 協会関連事項報告
6. 公私立大学図書館コンソーシアム（PULC）への宛名シール提供について
7. 2007年度役員校・委員会委員および協会関連団体等委員
8. 2007年度行事・会議予定

協議事項

1. 2006年度一般会計・特別会計決算報告書（案）について
2. 2007年度事業計画（案）について
3. 2007年度一般会計・特別会計予算（案）について
4. 2008年度、2009年度課題研究テーマについて
5. 協会ホームページのサイトポリシーの制定について
6. 新規加盟校（案）について
7. 第69回（2008年度）総会・研究大会について
8. 2007年度研究助成計画変更について

懇談事項

1. 第68回（2007年度）総会・研究大会について
2. 午餐会の開催方法について
3. 次期役員校、総会当番校の選出について
4. 私立大学図書館協会加盟図書館名簿について
5. IFLAについて

## 2) 第2回東西合同役員会

日 時：平成2008年3月7日（金）

場 所：中央大学駿河台記念館

報告事項：

1. 会務報告
2. 東地区部会報告
3. 西地区部会報告
4. 委員会報告
  - (1) 協会賞審査委員会報告
  - (2) 研究助成委員会報告
  - (3) 国際図書館協力委員会報告
  - (4) 協会ホームページ委員会報告
5. 協会関連事項報告
  - (1) 国公立大学図書館協力委員会報告
  - (2) 平成19年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
  - (3) 日本図書館協会関連報告
6. 同一法人複数大学の加盟・会費について
7. 2008年度行事・会議予定について

協議事項

1. 2007年度一般会計・特別会計決算（案）について
2. 2008年度事業計画（案）について
3. 第69回（2008年度）総会・研究大会について
4. 2008年度一般会計・特別会計予算（案）について
5. 2007年度協会賞について
6. 2008年度研究助成について
7. 「会則」第12条、13条役員校選出部分の対応について
8. IFLA退会について

懇談事項

1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出について

## (4) 常任幹事会

### 1) 第1回常任幹事会

日 時：2007年4月13日（金）

場 所：中央大学

報告事項

1. 会務報告
  - (1) 協会加盟校について
  - (2) 2007年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について
  - (3) 加盟館への書類等の送付について
  - (4) 協会会報の発行について
2. 委員会報告

- (1) 国際図書館協力委員会報告
- 3. 協会関連事項報告
  - (1) 日本図書館協会大学図書館部会報告
- 4. その他
  - (1) 2007 年度行事・会議予定

#### 協議事項

- 1. 2006 年度一般会計決算報告書および特別会計決算報告書（案）について
- 2. 2007 年度事業計画（案）について
- 3. 2007 年度一般会計予算および特別会計予算（案）について
- 4. 第 68 回（2007 年度）総会・研究大会について
- 5. 協会ホームページのサイトポリシーの一部修正について

#### 懇談事項

- 1. 総会・午餐会の進行について
- 2. 次期役員校、総会当番校の選出について
- 3. 私立大学図書館協会加盟図書館名簿について
- 4. I F L A について

## 2) 第 2 回常任幹事会

日 時：2007 年 12 月 7 日（金）

場 所：大阪学院大学 17 号館 1 階レセプション A

#### 報告事項

- 1. 会務報告
- 2. 東地区部会会務報告
- 3. 西地区部会会務報告
- 4. 委員会報告
- 5. 協会関連事項報告
- 6. 協会組織図について
- 7. 同一法人複数大学の加盟・会費について
- 8. 私立大学図書館協会 WWW 情報資源提供サービス利用細則の改正について
- 9. 2007-2008 年度行事・会議予定について

#### 協議事項

- 1. 2007 年度一般会計・特別会計支出状況について
- 2. 2008 年度事業計画（案）について
- 3. 第 69 回（2008 年度）総会・研究大会について
- 4. 2008 年度一般会計・特別会計予算（案）について
- 5. 「会則」第 12 条、13 条役員校選出部分の対応について
- 6. I F L A 退会について

#### 懇談事項

- 1. 次期役員校、総会当番校の選出について
- 2. 協会研究助成と他団体補助金との重複、併用について
- 3. 国際シンポジウム開催について

(5) 加盟館への書類の送付

本協会加盟館に対して、会長校より以下の資料を送付した。

1) 4月1日付発送

- 私立大学図書館協会会費および加盟大学在学学生数調査に関する書類
- 2007年度暫定予算の執行について
- 第68回総会への議題・承合事項の提出について
- 国際図書館協力基金による私立大学図書館協会加盟図書館
- 2007年度第1回寄贈資料搬送事業実施について（ご案内）
- 加盟図書館名簿記載事項変更届
- 協会ホームページについて（お知らせとお願い）

2) 4月6日付発送

平成19年度大学図書館職員長期研修の開催について（通知）  
（主催：筑波大学）

3) 6月11日付発送

国公立大学図書館協力委員会からの通知

- ①「大学図書館間協力における資料複製に関する合意書」および「大学図書館間協力における資料複製に関する利用許諾契約書」の更新にかかわる周知について（依頼）
- ②「大学図書館間協力における資料複製に関する合意書」（写し）  
資料：別表 大学図書館一覧  
「大学図書館間協力における資料複製に関するガイドライン」
- ③文書送付のお願い（依頼）
- ④デジタルリポジトリ連合（Digital Repository Federation DRF）の新規参加募集

4) 9月12日付発送

研究助成の募集関係

- 2007・2008年度 研究助成の募集について（お知らせ）
- 研究助成応募要領
- 私立大学図書館協会研究助成申込書（様式A～D）
- 2007年度第2回寄贈資料搬送事業実施について（ご案内）
- 寄贈資料搬送申請書
- 第3回DRFワークショップの開催について（通知）

5) 10月11日付発送

2007年度協会賞受賞候補者の推薦について（依頼）

6) 10月18日付発送

国公立大学図書館協力委員会主催 平成19年度シンポジウムの開催について（ご案内）

7) 11月2日付発送

DRF国際会議2008開催案内

8) 12月14日付発送

2007年度海外集合研修(短期研修)の参加者募集について（ご案内）

9) 1月11日付発送

- 2007年度国際図書館協力シンポジウムの開催について(ご案内)
- 2008年度海外派遣研修(長期研修)の参加募集について(お知らせ)

(6) 未加盟校への勧誘について

本協会未加盟校に対して、会長校より以下の資料を10月10日付で送付し、加盟についての案内を行った。

- 私立大学図書館協会への加盟について(案内)
- 私立大学図書館協会について
- 私立大学図書館協会会則
- 私立大学図書館協会組織図
- 私立大学図書館協会 加盟校数一覧
- 私立大学図書館協会 東地区部会事業内容
- 私立大学図書館協会 西地区部会事業内容
- 加盟申込書

(7) 会報の刊行について

会報128号について、従来と同じ内容で2007年9月8日に刊行した。

※ 奇数号に協会総会・大会報告を掲載し、偶数号に東地区、西地区各々の会務報告・研究大会報告を掲載している。

※ 第129号は、2008年3月8日刊行した。

## 2. 委員会報告

(1) 協会賞審査委員会報告

1) 第1回委員会

日 時：2007年9月7日(金)

場 所：立教大学12号館

議 題：

1. 委員の選出方法について
2. 次回日程について

2) 第2回委員会

日 時：2008年3月6日(木)

場 所：中央大学駿河台記念館

議 題：

1. 2007年度協会賞の審査について
2. 次期協会賞審査委員会委員について

(2) 研究助成委員会報告

1) 第1回委員会

日 時：2007年5月18日(金)

場 所：青山学院大学 青山キャンパス総研ビル

議 題

1. 委員長の選出について

2. 2008年度課題研究のテーマについて

3. 今後のスケジュールについて

(1) 募集開始日程

(2) 次回委員会開催日

報 告

1. 2006年度特別会計決算案および2007年度特別会計予算案について

2) 第2回委員会

日 時：2007年6月28日（木）

場 所：同志社大学 今出川キャンパス

議 題

1. 2008年度・2009年度課題研究テーマについて

2. 今後のスケジュールについて

(1) 募集開始日程

(2) 次回委員会開催日

3) 第3回委員会

日 時：2008年2月29日（金）

場 所：駒澤大学会館 246 会議室 3-2

議 題：

1. 研究助成の審査について

2. 次年度研究助成委員会委員について

3. 次期研究助成委員会委員について

4. その他

(3) 国際図書館協力委員会報告

1) 委員会

①第1回委員会

日 時：2007年5月25日（金）

場 所：中央大学 駿河台記念館

議 題

1. 委員長の選出について

2. 2007年度特別会計予算について

3. 第1回搬送事業について

4. 海外派遣研修について

5. 海外集合研修について

6. 国際図書館協力シンポジウムについて

②第2回委員会

日 時：2007年7月20日（金） 15:00～17:00

場 所：同志社大学今出川キャンパス 図書館

議 題

1. 海外集合研修について

2. 国際図書館協力シンポジウムについて

3. 次回開催日程の決定

報告事項

1. 海外派遣研修について
2. 第1回搬送事業について
3. 国際図書館協力基金の依頼

③第3回委員会

日 時：2007年10月5日（金）

場 所：慶應義塾図書館（新館）6階会議室

報告事項：

1. 第2回搬送事業について
2. 国際図書館協力基金への納入状況について

審議事項：

1. 海外集合研修について
2. 国際図書館協力シンポジウムについて
3. 2008年度海外派遣研修について

④第4回委員会

日 時：2007年12月7日（金）

場 所：日本図書館協会会館

審議事項：

1. 2007年度国際図書館協力シンポジウムについて
2. 2007年度海外集合研修について
3. 2007年度第2回搬送事業について

報告事項：

1. 2008年度海外派遣研修について
2. 国際図書館協力基金への納入状況について
3. その他

⑤第5回委員会

日 時：2008年1月25日（金）

場 所：慶應義塾大学図書館（三田キャンパス）

審議事項：

1. 2007年度海外集合研修参加者の決定について
2. 2007年度国際図書館協力シンポジウムについて

報告事項：

1. 2007年度第2回搬送事業について
2. 2008年度海外派遣研修について
3. その他

⑥第6回委員会

日 時：2008年3月19日（水）

場 所：東京経済大葵友会談話室（東京・大手町）

審議事項：

1. 2008年度海外派遣研修（選考面接）
  2. 次年度同委員会の開催日程と事業計画について
- 報告事項：

1. 2007年度海外集合研修参加者の決定について
2. 2007年度国際図書館協力シンポジウムについて
3. 2007年度第2回搬送事業について
4. その他

## 2) 実施事業

### ①搬送事業

第1回搬送事業（募集期間 2007年4月1日～5月31日）

寄贈校	受贈校	寄贈冊数	搬送個数	費用
聖トマス大学	蘇州科技学院外国語学部	637	17	¥270,000
神戸学院大学	南開大学濱海学院図書館	2,244	30	¥265,000
明治大学	Lao-Japan Center, National University of Laos	洋 582	30	¥350,000
		3,463	77	¥885,000

第2回搬送事業（募集期間 2007年9月21日～11月30日）

寄贈校	受贈校	寄贈冊数	搬送個数	費用
明治大学	Lao-JapanCenter, National University of Laos	535	16	¥390,000
武蔵野大学	天津外国語学院	1,319	22	¥230,000
国土舘大学	人文社会学大学	504	20	¥330,000
名城大学	吉首大学	1,148	32	¥158,550
		3,506	90	¥1,108,550

### ②海外集合研修

実施日程：2008年3月2日（日）～3月8日（土）

研修機関：ワシントン州立大学

派遣者：藤懸 徳仁 氏（亜細亜大学）  
 中戸川（森田）陽子氏（相模女子大学）  
 秋山 美佐子 氏（明治学院大学）  
 足立（宮原）詩麻 氏（広島経済大学）  
 久保 元子 氏（上智大学）  
 武尾 亮 氏（女子栄養大学）

### ③海外派遣研修

実施日程：2007年9月3日（月）～11月4日（日）

研修機関：イリノイ州立大学モーテンソンセンター



派遣者：伊藤 秀弥氏（立教大学）

④国際シンポジウム

実施日：2008年2月26日（火）14：00-17：20

開催場所：慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホール

参加人員：45 大学 62 名、7 社 15 名

テーマ：「新時代の図書館と図書館評価」

基調講演 Lizabeth A. Wilson 氏（ワシントン州立大学図書館長）

パネルディスカッション

Lizabeth A. Wilson 氏（ワシントン州立大学図書館長）

市古 みどり氏（慶應義塾大学理工学メディアセンター事務長）

岸田 和明 氏（慶應義塾大学文学部教授）

永田 治樹 氏（筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授）

(4) ホームページ委員会報告

1) 委員会報告

①第1回委員会

日時：2007年4月18日（水）

場所：中央大学図書館会議室

議題

1. 委員長の選出
2. 委員会の任務・役割と目標の説明
3. HPの紹介と更新頻度・分担の説明（旧委員）

②第2回委員会

日時：2007年7月6日（金）

場所：大阪学院大学 17号館

報告事項：

1. 協会ホームページサイトポリシーについて
2. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会HPの進行状況報告

協議事項：

1. 委員の役割分担（副アドミニストレータ）について
2. 加盟図書館名簿について
3. 各種申請書式の「館名変更について（報告）」用紙の変更について
4. 私立大学図書館協会WWW情報資源提供サービス利用細則の改正について
5. メーリングリストサービスの利用について
6. その他

③第3回委員会

日時：2007年10月19日（金）

場所：京都文教大学 常照館1階 第1会議室

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会HPの進行状況報告
2. 東西合同役員会・総会報告

協議事項：

1. 私立大学図書館協会 www 情報資源提供サービス利用細則の改正について
2. サイトポリシーについて
3. 協会HPのトップページについて
4. 加盟図書館名簿について
5. 次年度予算について
6. その他

④第4回委員会

日 時：2008年2月27日（水）

場 所：愛知大学 車道校舎 1F 第1会議室

報告事項：

1. 私立大学図書館協会並びに各地区部会・各地区協議会HPの進行状況報告

協議事項：

1. 加盟図書館名簿について
2. 次年度サーバ契約について
3. その他

2) WWW 情報資源提供サービス利用状況報告

①2007年7月19日現在

ア) 有料レンタルサーバの契約

- (ア) 契約期間 : 年間契約
- (イ) ウィルス駆除サービス : 70 アカウント (うち 54 アカウント使用)
- (ウ) 契約ディスク容量 : 1000 MB
- (エ) 使用量 : 696.38 MB
- (オ) 残り空き容量 : 303.62 MB

イ) 情報資源利用状況

- (ア) ホームページ設置スペースサービス : 28 団体
- (イ) 代表者宛メールアドレスサービス : 26 団体
- (ウ) 構成員用メーリングリストサービス : 32 団体

②2008年2月13日現在

ア) 有料レンタルサーバの契約

- (ア) 契約期間 : 年間契約
- (イ) ウィルス駆除サービス : 70 アカウント (うち 54 アカウント使用)
- (ウ) 契約ディスク容量 : 1000 MB
- (エ) 使用量 : 790.73 MB
- (オ) 残り空き容量 : 209.27 MB

イ) 情報資源利用状況

- (ア) ホームページ設置スペースサービス : 28 団体
- (イ) 代表者宛メールアドレスサービス : 26 団体
- (ウ) 構成員用メーリングリストサービス : 33 団体

### 3. 協会関連事項報告

#### (1) 国公立大学図書館協力委員会報告

##### 1) 第62回 国公立大学図書館協力委員会

日 時：2007年7月27日（金）15:00～17:00

場 所：大阪市立大学学術情報総合センター 9階 会議室

議 事：

報告事項

##### 1. 委員長館会務報告

(1) 臨時常任幹事会報告 平成19年3月22日（木）

(2) 第2回常任幹事会報告 平成19年7月27日（金）

(3) 運営分担金の拠出について

(4) ICOLCローマ大会、モントリオール大会参加報告について

(5) ICOLC第9回ヨーロッパ大会（ストックホルム）への派遣について

##### 2. 日本図書館協会大学図書館部会について

##### 3. 国立国会図書館と大学図書館との連絡会について

##### 4. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告

##### 5. 「大学図書館研究」編集委員会報告

##### 6. 大学図書館著作権検討委員会報告

##### 7. シンポジウム企画・運営委員会報告

##### 8. GIFプロジェクト関連報告

##### 9. JCOLC関連報告

(1) 国立大学図書館協会（EJタスクフォース関連）

(2) 公立大学図書館コンソーシアム（PULC関連）

##### 10. その他

(1) 国立大学図書館協会関連

(2) 公立大学協会図書館協議会関連

(3) 私立大学図書館協会関連

協議事項

1. 次期委員長の選出について

2. シンポジウムの開催について

3. その他

##### 2) 第63回 国公立大学図書館協力委員会

日 時：2007年11月12日（月）

場 所：早稲田大学総合学術情報センター国際会議場 3階 会議室

議 事：

報告事項

##### 1. 委員長館会務報告

2. 「大学図書館協力ニュース」編集委員会報告

3. 「大学図書館研究」編集委員会報告

4. 大学図書館著作権検討委員会報告

5. シンポジウム企画・運営委員会報告
6. GIF プロジェクト関連報告
7. JCOLC 関連報告
8. その他

協議事項

1. 平成 18 年度決算報告書（案）ならびに監査報告について
  2. 平成 19 年度予算（案）について
  3. 監事館の選出について
  4. その他
- 3) ICOLC 第 9 回ヨーロッパ大会（ストックホルム）への派遣について  
常任幹事館・慶應義塾大学に依頼し、メディアセンター本部課長代理・平吹佳世子（ひらぶき かよこ）氏と回答した。
- 4) 平成 19 年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会  
日 時：2007 年 11 月 12 日（月）  
場 所：国立国会図書館本館 3 階 総務課第 1 会議室  
内 容：  
1. 「国立国会図書館と大学図書館との連絡会」活動報告  
2. 大学図書館との協力の展望  
3. 国立国会図書館に期待するもの  
4. 意見交換
- (2) 日本図書館協会関連
- 1) 第 93 回 全国図書館大会 東京大会  
日 時：2007 年 10 月 29 日（月）～30 日（火）  
場 所：日比谷公会堂他  
テ ー マ：つなげよう未来へ、ひらこう<sup>いま</sup>現在を 図書館は力  
ー文化が集まる、情報が集まる、人が集まる  
日 程：  
[第 1 日目]  
開会式・表彰式・全体会  
基調報告：日本図書館協会理事長 塩見 昇氏  
記念講演：「文化の力 図書館の力」井上ひさし氏  
懇親・交流会  
[第 2 日目]  
分科会（22 分科会）
  - 2) 第 31 期第 1 年次（2007 年度）総会  
日 時：2007 年 5 月 25 日（金）13:00～16:00  
場 所：日本図書館協会  
協議事項：  
1 号議案：2006 年度会勢報告・案について  
2 号議案：2006 年度決算報告・案について

- 3号議案：2006年度監査報告について
- 4号議案：協会会員のあり方についての議論経過と到達点について
- 5号議案：全国図書館大会東京大会について
- 6号議案：会長の退任の申し出について
- 7号議案：顧問の推挙、参与の委嘱について
- その他

報 告

- 1. 選挙管理委員会の報告
- 2. 理事懇談会の報告

3) 評議員会

①第1回評議員会

日 時：2007年5月24日（木）12:30～16:30

場 所：日本図書館協会 2階研修室

協議事項：

- 1号議案 2006年度会勢報告・案について
- 2号議案 2006年度決算報告・案について
- 3号議案 2006年度監査報告について
- 4号議案 協会会員のあり方についての議論経過と到達点について
- 5号議案 全国図書館大会東京大会について
- 6号議案 会長の退任の申し出について
- 7号議案 顧問の推挙、参与の委嘱について

その他

報 告

- 1. 選挙管理委員会の報告
- 2. 理事懇談会の報告

②第2回評議員会

日 時：2008年3月18日（火）

場 所：日本図書館協会 2階研修室

議 事：

報告事項

- 1. 理事会の報告
- 2. その他

協議事項

- 1. 2008年度事業計画案について
- 2. 2008年度予算案について
- 3. その他

(4) その他（後援・共催事項）

- 1) 平成19年度 第93回全国図書館大会後援について

日 時：2007年10月29日（月）～30日（火）

場 所：全体会会場：日比谷公会堂

分科会会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

主 催：社団法人日本図書館協会

大会テーマ：「つなげよう未来へ、開こう現在（いま）を ー文化が集まる、  
情報が集まる、人が集まる」

後援内容：後援名義使用のみで、経費は無し。

2) 第9回図書館総合展後援について

日 時：2007年11月7日（水）～11月9日（金）

場 所：パシフィコ横浜

主 催：図書館総合展運営委員会

企画・運営：株式会社カルチャー・ジャパン

後援内容：後援名義使用のみで、経費は無し。

3) 情報保存研究会・日本図書館協会共催シンポジウム後援について

日 時：2007年10月4日（木）10:00～18:00

場 所：江戸東京博物館ホール

テ ー マ：「プリザベーション・マネージメントー資料保存の新しい戦略ー」

後援内容：後援名義使用のみで、経費は無し。

4) 国際ワークショップ&シンポジウム共催について

日 時：2008年2月27日（水）

場 所：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館 8階ホール

主 催：慶應義塾大学メディアセンター

共 催：私立大学図書館協会

協 賛：慶應義塾大学文学部 図書館・情報学専攻

運 営：慶應義塾大学メディアセンター 利用調査ワーキンググループ

テ ー マ：「図書館利用者を知る：LibQUAL+®によるサービス評価」

プログラム：

午前の部

主催者挨拶 平尾行蔵氏 慶應義塾大学メディアセンター本部事務長

オリエンテーション 上岡真紀子氏 慶應義塾大学メディアセンター利用者

調査WG

基調講演 「図書館サービス評価と利用者および利用の調査」 佐藤義則氏

講演 「図書館評価サービス LibQUAL+®」 Martha Kryllidou 氏

午後の部

講演 「LibQUAL+®調査方法と経営への活かし方」 Colleen Cook 氏

ケーススタディ Martha Kryllidou 氏、Colleen Cook 氏、佐藤義則氏、

岸田和明氏

総括 市古みどり氏（慶應義塾大学メディアセンター 利用者調査WG）

5) シンポジウム共催について

日 時：2008年2月29日（金）

場 所：大阪大学附属図書館 豊中本館 A棟 6階図書館ホール

主 催：大阪大学附属図書館

共 催：私立大学図書館協会、国立大学図書館協会近畿地区協会  
慶應義塾大学メディアセンター

協 賛：大学図書館近畿イニシアティブ

テ ー マ：「図書館利用者を知る：LibQUAL+®によるサービス評価」

プログラム：

開 会

基調講演 「図書館利用者調査」

佐藤義則氏（東北学院大学教授）

講 演 「図書館サービス評価 LibQUAL+®」

Martha Kryllidou 氏（ARL LibQUAL+®部門責任者）

講 演 「LibQUAL+®調査と図書館経営への活かし方」

Colleen Cook 氏（テキサス A&M 大学図書館長）

パネルディスカッション 司会 佐藤義則氏

慶應義塾大学の図書館利用者報告 慶應義塾大学

大阪大学の図書館利用者報告 大阪大学

全体議論

閉 会

### 3. 2008 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について

(下線部 2008 年 4 月 1 日より変更)

#### (1) 役員校

会長校	中央大学	
東地区部会		
部会長校	帝京大学	
理事校	東京経済大学	(研究部担当)
	〃 共立女子大学	(分科会更新担当・会報担当)
	〃 國學院大學	(分科会月例担当)
	〃 北星学園大学	(東北・北海道地区担当)
監事校	駒澤大学	(前東地区部会長校)
西地区部会		
部会長校	大阪学院大学	(阪神地区協議会)
理事校	愛知淑徳大学	(東海地区協議会)
	〃 京都学園大学	(京都地区協議会)
	〃 大手前大学	(阪神地区協議会・会則第 13 条第 2 項)
	〃 四国学院大学	(中国・四国地区協議会)
	〃 福岡大学	(九州地区協議会)
監事校	龍谷大学	(前会長校)

#### (2) 委員会

##### 1) 協会賞審査委員会

金子昌嗣 (委員長)	早稲田大学
石黒敦子	慶應義塾大学
今村太朗	関西学院大学
上田裕保	同志社大学
木村英照	駒澤大学
栗山義久	南山大学
三瓶良男	文教大学
東條文規	四国学院大学

##### 2) 研究助成委員会

甲野浩史 (委員長)	龍谷大学
市川昭裕	青山学院大学
入矢玲子	中央大学
工藤邦彦	福岡大学
佐藤旺	駒澤大学
中嶋康	帝京大学
中村保夫	大阪学院大学
深川晃而	同志社大学

##### 3) 国際図書館協力委員会

丸本操 (委員長)	東京経済大学
飼沼敏雄	名城大学
風間茂彦	慶應義塾大学
新田晶平	大阪学院大学



深川 晃 而 同志社大学  
三浦 治 帝京大学

4) ホームページ委員会

川越 智之 (委員長) 駒沢大学  
荒木 浩一郎 京都文教大学  
加藤 直美 愛知工業大学  
久世 泰子 東京経済大学  
竹村 宏 大手前大学  
中林 雅士 明治大学  
野口 秀美 福岡大学  
藤尾 豊 四国学院大学  
辺見 純子 帝京大学  
矢田部 伸治 大阪学院大学  
渡来 達也 中央大学

(3) 協会関連団体

1) 国公立大学図書館協力委員会

(委員長館：早稲田大学 (2007年8月1日～2008年7月31日)

千葉大学 (2008年8月1日～2009年7月31日)

① 委員館 (2007年4月1日～2009年3月31日)

委員館 (常任) 慶應義塾大学  
委員館 (常任) 早稲田大学  
委員館 中央大学  
委員館 帝京大学  
委員館 大阪学院大学  
委員館 龍谷大学

② 『大学図書館協力ニュース』編集委員会

委員 (2007年4月1日～2009年3月31日)

工藤 邦弘 中央大学  
山下 智美 帝京大学  
中村 保夫 大阪学院大学

③ 『大学図書館研究』編集委員会

委員

上田 裕保 同志社大学  
市河原 雅子 関西学院大学  
野々村 洋 法政大学  
柴尾 晋 明治大学  
多田 智子 早稲田大学  
関 秀行 慶應義塾大学

④ 大学図書館著作権検討委員会

委員

松本 和子 (主査) 慶應義塾大学  
中元 誠 早稲田大学

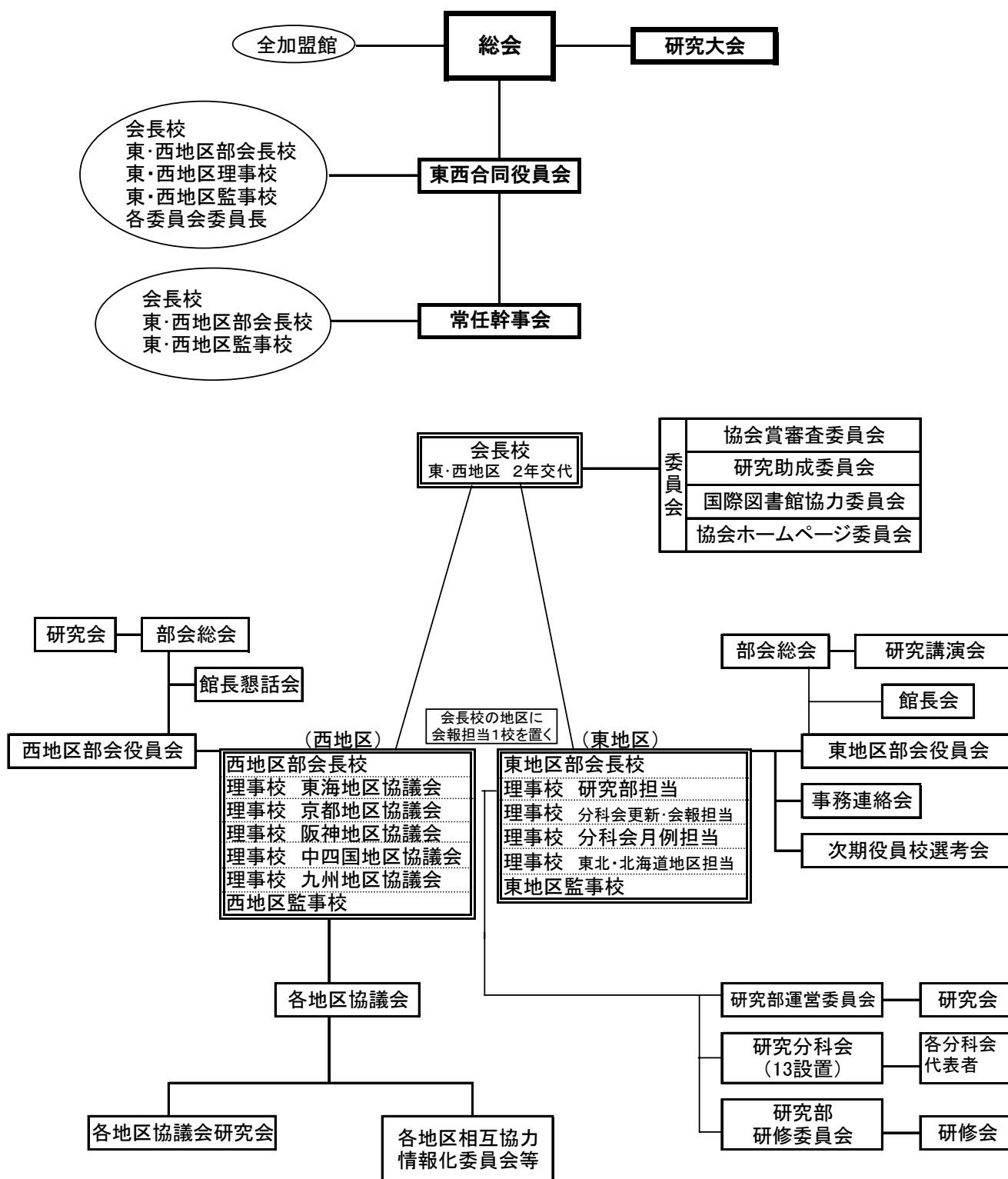
⑤ 大学図書館著作権検討委員会ワーキング・グループ

今村 昭一 早稲田大学  
角田 浩子 慶應義塾大学  
服部 光泰 早稲田大学

⑥ シンポジウム企画委員会

委員	
中元 誠 (主査)	早稲田大学
市古 みどり	慶應義塾大学
2) 日本図書館協会	
①施設会員理事	
杉山 伸也	慶應義塾大学メディアセンター所長
②施設会員評議員	
古城 利明	中央大学図書館長
坂井 達朗	帝京大学メディアライブラリーセンター館長
金川 徹	大阪学院大学図書館長
木田 知生	龍谷大学図書館長
③大学図書館部会	
施設会員委員	
中元 誠	早稲田大学
村上 篤太郎	慶應義塾大学
④図書館年鑑編集委員	
荒木 康裕	中央大学

#### 4. 私立大学図書館協会組織図



## II. 協議事項

# 1. 2007 年度東地区部会決算報告及び監査結果

2007年度 私立大学図書館協会東地区部会

## 決算報告書

( 2007年4月1日 ~ 2008年3月31日 )

収入の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	摘要
協会交付金	3,237,000	3,276,000	△ 39,000	¥13,000 × (249+3)校
雑収入	1,000	43,306	△ 42,306	預金利息 ¥313, ¥1,336, ¥1,497 活動費返金 ¥40,160
小計	3,238,000	3,319,306	△ 81,306	
前年度繰越金	1,623,549	1,623,549	0	
合計	4,861,549	4,942,855	△ 81,306	

支出の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A-B)	摘要
役員会費	200,000	181,191	18,809	
部会総会費	561,000	494,125	66,875	館長会・研究講演会費用含む
印刷費	100,000	37,485	62,515	
通信費	100,000	37,925	62,075	
運営事務費	40,000	4,649	35,351	
研究部交付金	2,265,900	2,293,200	△ 27,300	¥13,000 × 0.7 × (249+3)校
予備費	1,594,649	15,000	1,579,649	
合計	4,861,549	3,063,575	1,797,974	
次年度繰越金	0	1,879,280	△ 1,879,280	
総計	4,861,549	4,942,855	△ 81,306	

上記のとおり報告いたします。

2008年4月15日

私立大学図書館協会  
東地区部会長  
帝京大学メディアライブラリーセンター



関係帳簿並びに証憑書類を精査した結果、正確なることを認めます。

2008年4月15日

私立大学図書館協会  
東地区部監事  
駒澤大学図書館



## 2. 2007 年度東地区部会研究部決算報告及び監査結果

### 2007年度私立大学図書館協会東地区部会研究部 決算報告書 (2007年4月1日～2008年3月31日)

#### 収入の部

単位：円

科 目	予算額(A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	摘 要
部会交付金	2,265,900	2,293,200	△ 27,300	①13,000円 × 0.7 × 249 校 加盟館追加3校分 (27,300円)
研修会参加費収入	480,000	582,000	△ 102,000	参加費：③3,000円 (第1回:92名 第2回:102名) 3,000 × 194 名
研究会参加費	0	0	0	2007年度は研究分科会報告大会のため未計上
雑 収 入	1,000	1,030,530	△ 1,029,530	預金利息、廃会分科会経費返還2件 (資料組織 <799,593円>・メタデータ<224,600円>)
小 計	2,746,900	3,905,730	△ 1,158,830	
前年度繰越金	2,575,991	2,575,991	0	
合 計	5,322,891	6,481,721	△ 1,158,830	

#### 支出の部

科 目	予算額(A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	摘 要
研究会開催費	600,000	431,206	168,794	研究分科会報告大会 12月13・14日開催 (於 帝京大学)
研修会開催費	1,300,000	1,185,469	114,531	第1回研修会 6月28・29日 (於 早稲田大学) 第2回研修会 11月29・30日 (於 東京理科大学)
運営委員会費	100,000	83,171	16,829	
運営委員・分科会 代表者合同会議費	160,000	160,000	0	年2回開催 (第1回5月18日於東京経済大学・第2 回11月15日於早稲田大学)
分科会助成金	920,000	840,000	80,000	基本助成： 420,000 円 ( 30,000 × 14 分科会) 割増助成： 420,000 円 (⑤5,000×正会員84名 [上限13万円/分科会])
特別助成金	500,000	198,765	301,235	
研修委員会費	100,000	100,000	0	
研究部活動費	100,000	0	100,000	
印 刷 費	600,000	270,375	329,625	研究部封筒：3,000部 研究部報告書：500部
通 信 費	250,000	149,565	100,435	
運 営 事 務 費	100,000	60,057	39,943	
予 備 費	592,891	0	592,891	
小 計	5,322,891	3,478,608	1,844,283	
次年度繰越金	0	3,003,113	△ 3,003,113	
合 計	5,322,891	6,481,721	△ 1,158,830	

2007年度私立大学図書館協会東地区部会研究部決算報告は、以上の通りです。

2008年3月31日

東地区部会研究部担当理事校

東京経済大学図書館

監 査 報 告 書

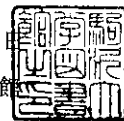


2007年度に係る決算報告書及び附属書類について、その証憑書類及び帳簿を監査いたしました結果、当該決算報告書は適正に表示されていると認めます。

2008年4月15日

東地区部会監事校

駒澤大学図書館



### 3. 2008 年度 東地区部会事業計画(案)

(2008 年 4 月 1 日～2009 年 3 月 31 日)

#### 1. 事業計画

- (1) 東地区における私立大学図書館協会の活動推進  
協会ホームページ運営における支援協力の活性化、研究活動助成など各種取り組みを成功させるための活動。
- (2) 研究部活動の充実
- (3) 総会及び館長会の開催
- (4) 相互協力活動の推進  
各種図書館間の情報交換及び協力活動の推進。
- (5) 部会運営の効率化  
図書館職員数減少など参加館の実情に合わせた部会運営の見直し。

#### 2. 行事・会議予定

##### 東地区関係

東地区部会総会	2008年	6月	13日	(金)	玉川大学
館長会・研究講演会	2008年	6月	13日	(金)	玉川大学
役員会					
第1回役員会	2008年	4月	18日	(金)	帝京大学
次期役員校選考委員会	2008年	4月	18日	(金)	帝京大学
第1回役員会事務連絡会	2008年	6月	13日	(金)	玉川大学
第2回役員会事務連絡会	2008年	9月	10日	(水)	國學院大学
第2回役員会	2009年	1月	29日	(木)	帝京大学

##### 協会関係

東西合同役員会					
第1回	2008年	9月	10日	(水)	國學院大学
第2回	2009年	3月	6日	(金)	中央大学駿河台記念館
総会	2008年	9月	11日	(木)	國學院大学
研究大会	2008年	9月	12日	(金)	國學院大学

#### 4. 2008年度 東地区部会予算（案）

（2008年4月1日～2009年3月31日）

##### 収入の部

（単位：円）

科目	08年度予算(A)	07年度予算(B)	差異(A-B)	備考
協会交付金	3,276,000	3,237,000	39,000	¥13,000×252校
雑収入	1,026,193	1,000	1,025,193	研究部より廃会分科会2件経費返還予定¥1,026,193(資料組織¥799,593・メタデータ¥224,600)利息¥2,000
小計	4,302,193	3,238,000	1,064,193	
前年度繰越金	1,879,280	1,623,549	255,731	
合計	6,181,473	4,861,549	1,319,924	

##### 支出の部

（単位：円）

科目	08年度予算(A)	07年度予算(B)	差異(A-B)	備考
役員会費	200,000	200,000	0	
部会総会費	580,000	561,000	19,000	
印刷費	80,000	100,000	-20,000	
通信費	82,000	100,000	-18,000	
運営事務費	40,000	40,000	0	
研究部交付金	2,293,200	2,265,900	27,300	¥13,000×0.7×252校
予備費	2,906,273	1,594,649	1,311,624	
合計	6,181,473	4,861,549	1,319,924	



## 5. 2008 年度 東地区部会研究部活動計画(案)

(2008 年 4 月 1 日～2009 年 3 月 31 日)

### 1. 研究部活動方針

- 1) 研究活動
- 2) 研修活動
- 3) 研究部ホームページの安定的運用

### 2. 活動計画

#### 1) 運営委員会

研究部の活動計画、予算・決算、研究部の運営その他について協議。  
年 8 回程度開催。

#### 2) 運営委員・研究分科会代表者合同会議

研究分科会活動計画・運営その他について協議。  
2008 年 5 月、11 月の年 2 回開催。

#### 3) 研究会

「交流会」（研究分科会参加者の相互交流）の開催。  
2008 年 11 月開催予定。会場未定。

#### 4) 研修委員会

研修会開催（2008 年度 1 回）のため、年 10～12 回位開催予定。

#### 5) 研修会

日程・会場未定

#### 6) 研究分科会

13 研究分科会が、月例研究会、夏期合宿研修会等の活動を実施する。

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| (1) 分類研究分科会         | (8) 西洋古版本研究分科会            |
| (2) 逐次刊行物研究分科会      | (9) 企画広報研究分科会             |
| (3) パブリック・サービス研究分科会 | (10) 和漢古典籍研究分科会           |
| (4) 図書館運営戦略研究分科会    | (11) 北海道地区研究分科会           |
| (5) レファレンス研究分科会     | (12) 情報リテラシー教育研究分科会       |
| (6) 理工学研究分科会        | (13) Lーラーニング学習支援システム研究分科会 |
| (7) 相互協力研究分科会       |                           |

## 6. 2008年度 東地区部会研究部予算(案)

(2008年4月1日～2009年3月31日)

### 収入の部

単位：円

科 目	本年度予算 (A)	前年度予算 (B)	差異 (A-B)	備 考
部会交付金	2,293,200	2,265,900	27,300	@13,000円 × 0.7 × 252校
研修会参加費収入	270,000	480,000	△ 210,000	参加費：@3,000円 3,000 × 90名 × 1回
研究会参加費	150,000	0	150,000	「交流会」参加費：@3,000円 @3,000円 × 50名
雑 収 入	1,000	1,000	0	
小 計	2,714,200	2,746,900	△ 32,700	
前年度繰越金	3,003,113	2,575,991	427,122	
合 計	5,717,313	5,322,891	394,422	

### 支出の部

科 目	本年度予算 (A)	前年度予算 (B)	差異 (A-B)	備 考
研究会開催費	600,000	600,000	0	「交流会」(研究分科会参加者の相互 交流)の開催
研修会開催費	800,000	1,300,000	△ 500,000	2008年度は1回開催
運営委員会費	120,000	100,000	20,000	
運営委員・分科会 代表者合同会議	200,000	160,000	40,000	年2回開催(5・11月)
分科会助成金	890,000	920,000	△ 30,000	基本助成：390,000円 (30,000 × 13分科会) 割増助成正会員：500,000円 (5,000 × 100名)
特別助成金	500,000	500,000	0	
研修委員会費	120,000	100,000	20,000	
研究部活動費	100,000	100,000	0	研究部活動(運営委員・研修委員を含む)
印 刷 費	600,000	600,000	0	研究部報告書：500部
通 信 費	220,000	250,000	△ 30,000	
運営事務費	50,000	100,000	△ 50,000	
予 備 費	1,517,313	592,891	924,422	廃会分科会経費 部会長校へ返還2件(資 料組織〈799,593円〉・メタデータ〈224,600 円〉)
合 計	5,717,313	5,322,891	394,422	

私立大学図書館協会 2008 年度東地区部会  
館長会次第

日 時： 2008 年 6 月 13 日(金) 12:10～13:30

会 場： 玉川大学 大学研究室棟 B104

懇談テーマ：「大学の自己点検・評価と大学図書館の取り組み」

司 会：坂井 達朗（帝京大学メディアライブラリーセンター館長）

# 私立大学図書館協会 2008 年度東地区部会

## 研究講演会次第

日 時:2008 年 6 月 13 日(金) 13:45~16:45

会 場:玉川大学 玉川学園講堂

(受付開始 13:00)

### 1. 開会の辞 (13:45~ )

司会者 (研究部運営委員) 駒澤大学図書館 川 越 智 之

### 2. 挨拶

研究部担当理事校

東京経済大学図書館 館長 吉 井 博 明

### 3. テーマ

- (1) 講演 「平成19年度特色 GP “『教育の場』としての図書館の積極的活用”  
について」

(14:00~15:00)

明治大学図書館 副館長

広 沢 絵 里 子 氏

質疑応答

(15:00~15:15)

<休 憩>

(15:15~15:30)

- (2) 講演 「学生支援 GP マイライフ・マイライブラリープロジェクトについて」

(15:30~16:30)

東京女子大学図書館 館長

小 林 一 章 氏

質疑応答

(16:30~16:45)

### 4. 閉 会

<講師のプロフィール>

広沢 絵里子 (ひろさわ えりこ)

現職：

明治大学商学部教授，明治大学図書館副館長

最終学歴：

立教大学大学院文学研究科博士課程後期満期退学

専門はドイツ文学。日本独文学会，日本ドイツ学会等に所属。2005年度より図書館副館長を兼務し、学部間共通総合講座「図書館活用法」のコーディネーターを務めている。図書館関係では以下のような公表物がある。

- ・「図書館図書費の現状と将来」明治大学図書館紀要『図書の譜』第11号，p. 1-13 (2007年3月)
- ・「図書館の教育力 ―図書館活用法とゼミツアー」日本私立大学連盟『大学時報』315号，p. 42-45 (2007年7月)

## 平成19年度特色GP “「教育の場」としての図書館の積極的活用”について

明治大学図書館副館長 広沢絵里子  
(商学部教授)

### 1. 「教育の場」としての図書館の積極的活用

- 平成19年度特色GP
- 若者の活字離れ⇔ 大学図書館の高度化
- 図書館利用者教育による「橋渡し」の必要性
- 図書館を通じて育てる自立した「個」

### 2. 取組の全体像

- 取組の具体的内容
- 多角的な教育活動
  - ① 学部間共通総合講座「図書館活用法」
  - ② ゼミツアー
  - ③ デジタルコンテンツ
  - ④ フリーツアー、出前講義、各種講習会

- ①学部間共通総合講座「図書館活用法」
  - 2000年度開講 選択科目の正課授業
  - 2単位付与(半期、14回)
  - 教員と図書館員の協働授業
  - 授業資料、授業評価アンケートの公開

図書館活用法ホームページ <http://www.lib.meiji.ac.jp/howto/application/index.html>

- ②ゼミツアー
  - 教員からの要望で開催
  - ゼミ、授業時間内に実施
  - 出席回数にカウント
  - オptional性を高める工夫(申込用紙、事前打合せ)
  - 教員のフォロー

中央図書館ガイダンス <http://www.lib.meiji.ac.jp/howto/class/seminar/index.html>

### ③デジタルコンテンツ

- 2006年度より公開
- 2008年3月現在
  - 「図書館活用法」講義（6コンテンツ）
  - 図書館ガイドツアー（3コンテンツ）
- 学生、卒業生、一般社会人

図書館活用法デジタルコンテンツ

<http://www.lib.meiji.ac.jp/howto/application/stream/C06850011.html>

## 3. 学部間共通総合講座「図書館活用法」これまでの成果と今後の展望

- 講義体制—教員・職員の協働
- 講義内容—現代的課題への対応
- 履修状況—履修者数、授業環境
- 課題とレポート

## 4. 今後に向けて

（「図書館活用法」関連）

- 講師間の連携強化
- レポート、課題、成績評価のあり方
- 学生の満足度
- 自己評価と外部評価
- 学内における図書館リテラシー教育の展望

（この取組全体）

- 図書館員の専門性を高める研修体制の確立
- リテラシー教育施設の拡充
- デジタルコンテンツの充実
- アンケート調査を分析、公開し、パブリックコメントを得るシステムの確立

図書館の教育力のさらなる活用のために

- 「平成19年度特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」ホームページにて資料公開  
↓
- 「明治大学図書館HP」からご覧ください。 <http://www.lib.meiji.ac.jp/about/gp/index.html>

- ご意見お待ちしております。ご清聴ありがとうございました。

<講師のプロフィール>

小林一章 (こばやし かずあき)

現職：

東京女子大学文理学部数理学科教授、東京女子大学図書館館長

経歴：

1940年東京生まれ。早稲田大学大学院理工学研究科卒業。神戸大学、北海道大学を経て、1984年から現職。1980年ミシガン大学客員教授。

専門は位相幾何学で1980年代後半より結び目の研究を始め、その後空間グラフの研究に重心を移す。2004年より(財)数学オリンピック財団理事長を兼務。

紐の芸術や高分子化合物、DNAなどと数学との橋渡しに興味を持っており、どのような情報を残し、どのような情報を無視すると数学として研究対象になり、また役に立つ数学が作れるかに関心がある。

主要著作・論文：

「曲面と結び目のトポロジー」(朝倉書店)、「空間グラフの理論」(培風館)など。



## 東京女子大学における学生支援 GP 事業 「マイライフ・マイライブラリー」

東京女子大学図書館長 小林一章  
(文理学部数理学科教授)

### 1. 背景

- ◆近年図書館界全体に見られる利用者(利用学生)の漸減傾向の中で、東京女子大学においても、図書館を学生にとって学習／学生生活の中心と位置づけ、活気のある図書館にしたいという機運があり、国内外の他大学の新しい図書館のスタイルを調査し、研究を行っていた。
- ◆文部科学省の「国公立大学を通じた大学教育改革の支援」事業として、東京女子大学では、2003 年度に特色 GP「女性学・ジェンダー的視点に立つ教育」、2004 年度に現代 GP「キャリア・イングリッシュ・アイランドー英語の運用能力を発言力・行動力に転化するための取組ー」に採択され、一貫して「女性の自己確立とキャリア探求」の基礎をつくるリベラル・アーツ教育という教育目標のもとに GP 事業を展開してきた。

### 2. 学生支援 GP への応募

前述の背景で述べたように GP への応募を積極的に行ってきた本学は、2006 年度からリベラル・アーツ教育に基づくキャリア構築支援として「東京女子大学キャリア・ツリー」で応募、2006 年度は不採択となったものの、正課教育との連繫を強める改善を行って、2007 年度に再応募(採択)。その直後に、学生支援 GP の公募情報を得、本学の図書館の目指す方向が学生支援 GP の公募要領に適うものであるかどうかを急遽検討した結果、本学 GP 委員会において応募することを最終決定した。

### 3. プログラムの実施計画策定

国内外の他大学の新しい図書館のスタイルを調査し、米国南カリフォルニア大学、ノース・カロライナ大学などのインフォメーション・コモンズや、マサチューセッツ大学アマースト校、マウント・ホリヨーク大学などのラーニング・コモンズの事例、国内では、横浜国立大学、国際基督教大学などの事例を研究し検討した結果を踏まえ、滞在型図書館を目指して次頁のような実施計画を策定した。

## 【ハード面】

- ◆全4層（地下1階、地上3階）の内、1階を新しいスタイルのスペースとし、地階と2、3階は従来の図書館スタイルとする。
- ◆1階の新たなフロア構成
  - a) メディアスペース：約50台の端末設置
  - b) グループ閲覧室：3室+3階にも3室＝計6室
  - c) プレゼンテーションルーム：ガラス張りのプレゼンテーション用の部屋
  - d) コミュニケーション・オープンスペース：LANを設置、ノート型PCの貸し出しを行い、自由に意見交換をし、集団学習が可能なスペース
  - e) リフレッシュルーム：学習の合間に一息つく場（飲食可能／持込のみ）

## 【ソフト面】

- ◆図書館内学習支援体制＝学生協働サポート体制の導入
  - a) ボランティア・スタッフ
  - b) サポーター
  - c) システム・サポーター
  - d) 学習コンシェルジュ
- ◆図書館における基礎的日本語能力養成のための初年次学習支援及び3年次学習支援

大学での学習を可能にするスタディ・スキルと、大学生活の基本となるスチューデント・スキルの習得の前提となる文章表現力の養成を目的に、主に新入生の希望者対象に基礎的日本語能力を養成する学習支援を図書館で実施する。さらに3年次学生向けに、就職活動にも役立つ内容で実施する。
- ◆情報リテラシー講習

レポート、論文作成における基礎的知識の習得をはかるため、学術情報収集・整理・発信についての講習を実施する。
- ◆他部署との連携

キャリア・センターの就職報告会、キリスト教センターのボランティア活動の報告会等を図書館内で実施し、主として学生のキャリア構築に資するための連携を行う。

以上